



電子キーボード

# PSS-A50

MIDIリファレンス

# MIDIに関する設定

MIDIに関する各種設定や操作について説明します。設定方法については、取扱説明書12ページをご覧ください。

## NOTE

楽器本体とコンピューターとの接続方法については、取扱説明書6ページをご参照ください。

## MIDI送信チャンネルの設定

この楽器とコンピューターのあいだで演奏情報を送受信するためには、送信側と受信側でMIDIチャンネルを合わせておく必要があります。楽器側でMIDI送信チャンネルを設定しておけば、鍵盤演奏やアルペジオ演奏などが、設定されたチャンネルでコンピューターに送信されます。

### 送信データとチャンネル設定

この楽器から送信する以下のデータは、手弾き音の送信チャンネルに合わせて、自動的に設定されるチャンネルで送信されます。

手弾き音	設定範囲：01～16、OFF 初期設定：01
アルペジオ演奏	手弾き音+1チャンネル
楽器に録音した手弾き音	手弾き音+2チャンネル
楽器に録音したアルペジオ演奏	手弾き音+3チャンネル

## NOTE

- ・16チャンネルの次は、また01チャンネルに戻ります。
- ・チャンネルをOFFに設定した場合は、上記すべての演奏データが出力されなくなります。
- ・楽器への録音方法については、取扱説明書10ページをご覧ください。

## NOTE

この楽器のパネル設定(音色など)は、コンピューターから受信したMIDIメッセージでは変わりません。

## NOTE

コンピューターから受信したMIDIデータがこの楽器にない音色を使用している場合は、この楽器では再生できません。

## ローカルコントロールオン/オフの設定

通常、この楽器の鍵盤を弾くと本体内部の「音源」から音が出ます。この状態を「ローカルコントロールオン」と呼びます。「ローカルコントロールをオフ」にすると、「鍵盤」と「音源」が切り離され、鍵盤を弾いてもこの楽器からは音が出なくなります。一方、鍵盤を弾いた演奏データはMIDI送信されますので、この楽器の音を鳴らさず接続したコンピューター側の音源を鳴らしたいときなどに、ローカルコントロールをオフにします。

## プログラムチェンジ送受信オン/オフの設定

音色切替に関する情報を、MIDIでは「プログラムチェンジ」と呼びます。この楽器では、プログラムチェンジの送受信をできるようにしたり、できないようにしたりできます。たとえば、送受信をオンに設定しておくと、楽器本体での音色切替情報をコンピューターに送信したり、コンピューターから音色切替情報を受信できます。(ただし、鍵盤演奏の音色は切り替わりません。)

## コントロールチェンジ送受信オン/オフの設定

演奏表現に関する情報を、MIDIでは「コントロールチェンジ」と呼びます。この楽器では、コントロールチェンジの送受信をできるようにしたり、できないようにしたりできます。たとえば、送受信をオンに設定しておくと、楽器本体での演奏情報をコンピューターに送信したり、コンピューターからの情報を受信したりできます。(ただし、鍵盤演奏には影響しません。)

# MIDIデータフォーマット

1 MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定は変わりません。ただし、MIDIマスターチューンはパネル音色、および録音フレーズに影響します。

## 2 エクスクルーシブ

<GMシステムオン>

FOH, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H

- MIDIマスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。

### NOTE

この楽器は、GM音源非対応です。

<MIDIマスターボリューム>

FOH, 7FH, 7FH, 04H, 01H, II, mm, F7H

- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
- mmの値をMIDIマスターボリューム値として使用します。(IIは無視)

<MIDIマスターチューニング>

FOH, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, II, cc, F7H

- 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
- mm, IIの値をMIDIマスターチューニング値として使用します。
- mm, IIのデフォルトは08H, 00Hです。また、nおよびccの値は任意です。

3 フレーズの録音、または録音したフレーズの再生スタート時にFAHを、ストップ時にFCHを送信します。

## 4 ローカル オン/オフ

<ローカル オン> Bn, 7A, 7F

<ローカル オフ> Bn, 7A, 00

- n: 無視されます。

## USB TO HOST端子ご使用時の注意(注記)

5V DC / USB TO HOST端子(取扱説明書6ページ)でコンピューターと接続するときは、コンピューターや本体の停止(ハングアップ)によるデータの損失を防ぐため、以下のことを行なってください。

- USBケーブルはA-microBタイプで、3メートル未満のものをご使用ください。USB3.0ケーブルは、使用できません。
- 本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
  - すべてのアプリケーションを終了させてください。
  - 本体からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏しても、本体からデータが送信されます。)
- 本体の電源オン/オフやUSBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行なってください。

コンピューターや本体が停止したときは、アプリケーションやコンピューターを再起動するか、本体の電源を入れ直してください。

# MIDIインプリメンテーション・チャート

Yamaha

[Digital Keyboard]

Model PSS-A50

MIDIインプリメンテーション・チャート

Date : 23-April-2019

Version : 1.0

ファンクション		送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1~16チャンネル 1~16チャンネル	1~16チャンネル ×	
モード	電源ON時 メッセージ 代用	3 × *****	3 × ×	
ノートナンバー	音域	0~127 *****	0~127 0~127	
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 9nH、v=1~127 × 9nH、v=0	○ 9nH、v=1~127 ×	
アフタータッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ×	
ピッチ・ベンド		○	○ 0~24 半音	
コントロールチェンジ	0、32 1、5、7、11 10 6 38 64 65 71~74 84 91、93 96、97 100、101	○ ○ × ○ × × ○ ○ × ○ × ○ × ○	○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	バンクセレクト  パン データエントリー (MSB) データエントリー (LSB) サステイン ポルタメントスイッチ サウンドコントロール ポルタメントコントロール エフェクトデプス RPNデータインクリメント、デクリメント RPN LSB、MSB
プログラムチェンジ	設定可能	○ 0~100 *****	○ 0~127	
システム・エクスクルーシブ		○	○	
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアルタイム	クロック コマンド	○ ○	× ×	
その他	オール・サウンド・オフ リセットオールコントロール ローカルON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	○ ○ × ○ ○ ×	○ (120、126、127) ○ (121) ○ (122) ○ (123~125) ○ ×	

モード1 : オムニ・オン、ポリ  
モード3 : オムニ・オフ、ポリ

モード2 : オムニ・オン、モノ  
モード4 : オムニ・オフ、モノ

○ : あり  
× : なし